

瑞穂野地域学校園

瑞穂野中学校
瑞穂台小学校
瑞穂野北小学校
瑞穂野南小学校



ちいばがっこうえん
地域学校園キャラクターミドリム

テーマ：地域学校園における食事マナー重点指導週間の取組

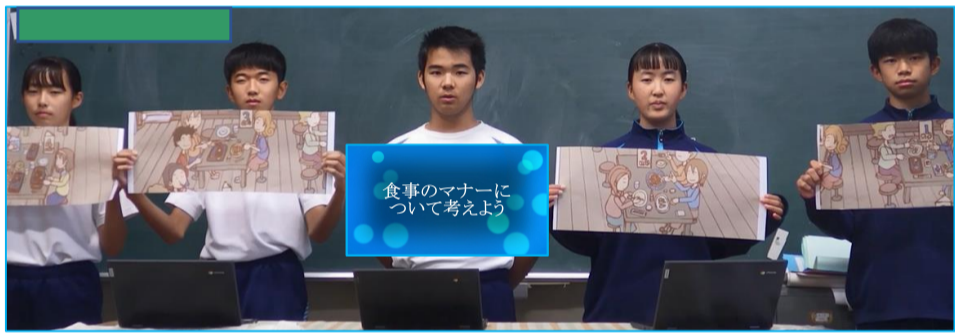
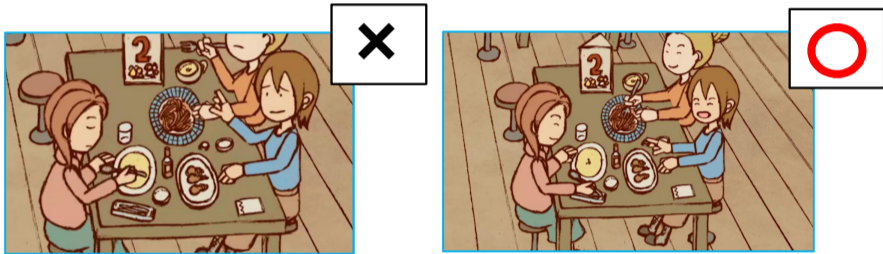
瑞穂野中学校



6月12日(月)から、グループ給食に戻りました。給食委員会では楽しく学べる食育デジタル教材「食育の時間+」の「楽しい食事のひみつ」を活用し、「食事マナー」についてのテレビ放送を行いました。

放送では、【まったく会話をせず、目も合わせずに食べている】食事風景を提示し、「給食の時間、会話を通して心の交流を図り、人間関係をつなぐ大切さ」を伝えました。現在、生徒たちは、会話が弾み、明るい笑い声が聞こえる給食の時間を楽しんでいます。

また、給食中【大声でしゃべり、つばが飛んでいる・食事中出歩く人がいる・飲み物で遊んでいる】問題点にも触れ、「みんなが楽しい給食時間」を過ごすために、協力して食事マナーを守ろうと呼びかけました。

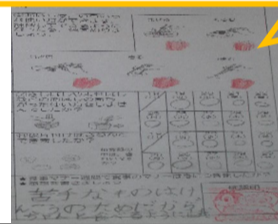


瑞穂台小学校

9月19日(火)から29日(金)まで食事マナー重点指導週間を実施し、各教室へ指導資料を配付しました。食育コーナーには、給食委員会児童がタブレットを使って作成した食事マナーに関するポスターを掲示し、食事マナーの大切さを伝えました。マナー週間1週目は、「食事時の姿勢や食事の盛り付け方」、2週目ははしを使って食べる献立を取り入れ「はしの持ち方」について、それぞれの週の始まりに給食委員会児童による給食時間中のテレビ放送を行いました。実施後のふりかえりカードでは、はしのいろいろな使い方ができるようになったか色をぬって確認することで、はしの使い方を確実に身に付けることができるよう工夫しました。



ふりかえりカードに、全部色がぬれました！



瑞穂野北小学校

瑞穂野北小学校には、大きなランチルームがあります。全校児童と一緒に給食を食べることができます。

「いただきます」のあいさつの前に、給食委員会が毎日、給食の一口メモを発表しています。その日の献立について発表する事が多いですが、食事のマナーについて発表する活動も行っています。食事をするときの姿勢や、みんなが気持ちよく食べるためには、どんなルールを守ったらよいのかなど、絵を見せながら低学年にもわかりやすく発表する工夫もしています。また、ほとんどの職員と一緒にランチルームで給食を食べているので、マナーが乱れていたり、好き嫌いで食事が進まなかったりする児童には、担任以外の職員も声をかけています。とてもアットホームな給食の時間を過ごしています。



瑞穂野南小学校



食事マナー向上のために
食事マナー週間中(6月19日~23日)の瑞南小の取組み

○ 生活・食育プロジェクトの児童が作成したポスターを廊下等に掲示

(食事マナーについてさらに関心をもちました。ポスターを作成した児童達はマナーを守ることの大切さを理解しました。)



○ 教室にポスターを掲示

(周りの人を不愉快にさせてはいけないことや、感謝の気持ちをもつことを理解できました。)



○ 児童集会でプロジェクトの児童がクイズを出題

(楽しみながら、日ごろの自分の食事マナーについて確認できました。)



普段から食事マナーについては、担任が給食時間に指導していますが、改めて取り組み、子ども達の関心を高められました。